



# 50歳の 誕生日

町制施行

## 50周年記念式典

日時 8月1日(土) 時間 10:00~ 会場 季の郷湯ら里

### 【町の歩み(ダイジェスト)】

#### 昭和

- 34年 8月 只見村・朝日村が合併、町制施行
- 35年 4月 只見町役場の新庁舎が完成
- 10月 田子倉発電所が完成
- 11月 国保朝日診療所が長浜唱平に開所
- 38年 8月 国鉄只見—川口間が開通
- 39年 4月 福島県立只見高等学校が発足
- 41年 4月 只見線に急行会津(只見—仙台)が運行
- 42年 4月 梁取地区では場整備が始まる
- 43年 11月 明治百年記念式典が開催、町章を制定
- 46年 8月 国鉄只見線只見—大白川間が全通
- 48年 2月 第1回ふるさとの雪まつりが開催
- 50年 7月 広報無線施設が完成
- 53年 11月 只見ダム建設計画が電発より発表
- 54年 5月 只見町民憲章、町の木・花・鳥を制定
- 57年 11月 北里大学から朝日診療所に医師が派遣される
- 58年 10月 県営ほ場整備事業が下福井で着工
- 59年 5月 只見ダム建設の着工式と石伏離村式が開催

#### 平成

- 元年 6月 老人保健施設「こぶし苑」が開所
- 7月 只見ダムが完成
- 2年 10月 黒谷ダムの建設工事が着工
- 3年 10月 只見・朝日・明和小学校にパソコン設置
- 6年 7月 全国こぶしサミットが開催
- 7年 3月 只見町が国土庁の「水の郷」に認定
- 10月 第五十回国民体育大会山岳競技が開催
- 8年 4月 季の郷湯ら里がオープン
- 11年 8月 深沢温泉「むら湯」がオープン
- 13年 4月 特別養護老人ホーム「只見ホーム」が開所
- 14年 4月 只見町山村教育留学制度が発足
- 16年 3月 只見町は市町村合併を選択しない方針を発表
- 17年 7月 世界ブナ・サミットが開催
- 19年 4月 三中学校を統合し、新生「只見中学校」が開校
- 21年 4月 明和小学校が改築、新校舎が完成



# 事業概要

## ■はじめに

只見町は、昭和34年8月1日に只見村と朝日村が合併し誕生しました。以来、広大なブナ林に代表される豊かな自然の中で、その恵みに支えられながら歴史と文化を育み、先人から受け継いだ人情味あふれる心でそれぞれが支え合い発展を続けて、平成21年8月1日に町制施行50周年を迎えることになりました。

## ■実施方針

—基本テーマ「自然・人と人(君と僕)

共に歩もう只見町」—

この記念すべき節目の年である平成21年度を町制施行50周年記念の年と位置づけ、町民の皆様と共に50周年を祝い、更なる町政発展を期するため年間を通して記念事業を実施します。実施にあたっては大勢の方々に参加をして頂き、町民が一人丸となって将来の発展に向けた第一歩を踏み出す契機としたいと考えます。

基本テーマには、まちづくりは一人ひとりが主人公である事を踏まえて、大人も子どももさらには自然も只見町の一員として捉え、同じ目的に向かって方向性を違えずに進んでいく事ができるようにとの願いが込められています。

## ■記念式典

記念事業の核となる「町制施行50周年記念式典」は、2年に一度行われる「只見町表彰式・公共施設落成式」と併せて、町の誕生日である8月1日に行ないます。

式典では、これまで町政の発展に尽くされた町民各位に感謝申し上げるとともに、本町の歴史と文化、その中で培われてきた大切なものを次の世代へと引き継ぐ機会としたいと考えます。新たな只見町の発展と活性化への第一歩となることを目指し、同日行われる記念イベント「つなごう 心の灯」とともに多くの町民の皆さんに「只見町満50歳の誕生日」を実感して頂けるように取り組みますので皆様のご支援、ご協力をお願いします。

## 町制施行50周年記念式典

### 【第1部】記念式典

- 1 開式のことば
- 2 町長式辞
- 3 町議会議長挨拶
- 4 来賓祝辞
- 5 来賓紹介
- 6 只見町公認自然インストラクター認定証授与
- 7 保育所児童等による記念イベント

### 【第2部】表彰式・公共施設落成式

- 8 表彰
  - (1) 特別功労表彰
  - (2) 功労表彰
  - (3) 顕彰
  - (4) 善行表彰
  - (5) 永年勤続表彰
  - (6) 感謝状
- 9 公共施設落成 感謝状贈呈
- 10 受賞者代表謝辞
- 11 閉式のことば

### 【第3部】祝賀会

- 1 開会
- 2 主催者挨拶
- 3 乾杯
- 4 アトラクション
- 5 万歳三唱
- 6 閉会

※現時点で予定している内容です。

## 憲章

### 町制20周年記念事業で制定

- 一、ゆたかな緑ときれいな水をまもり  
美しい町をつくりましょう
- 一、互いに助け合い親切をつくし  
楽しい町をつくりましょう
- 一、産業をおこしみんなで働ける  
豊かな町をつくりましょう
- 一、教養を深め心と体をきたえ  
文化の町をつくりましょう
- 一、きまりを守り良い風習を育て  
住みよい町をつくりましょう

## 町章

### 明治100年記念事業で制定

《説明》

- 1 只の字三ツの図案化
- 2 三地区の集合体を表わす
- 3 円の構成で融和と円満を表わす
- 4 外側への発展を表わす

福島県 只見町

